資　料　提　供
平成 25 年 7 月 16 日
課名：営繕課
担当：宮地，的場
電話：082-513-2311

公共建築物の設計に学生のアイデアを活用します！

～「ひろしま建築学生チャレンジコンペ 2013」の実施について～

魅力ある建築物が県内に持続的に創造されることを目的として今年度より「魅力ある建築物創造事業」に取り組んでいます。この事業の一環として，将来の建築物の設計を担う若者の育成及び県内定着率を向上させるため，県内の学生を対象に公共施設の設計コンペを実施します。

コンペで最優秀作品に選ばれた作品は，実際の公共施設として事業化するだけではなく，実施設計・工事監理に学生が関わる機会を設け実践現場を体感してもらいます。このような取組は，全国的に珍しいものです。

審査委員長は，犬島アートプロジェクト「精錬所」で日本建築学会賞を受賞し，国内はもとより世界で活躍中の三分一博志氏です。

1　実施概要

（1）ねらい

将来を担う若者を対象とした設計競技を実施し，公共建築物の実践現場を体感できる場や内外の著名な建築家による審査というチャレンジの場を提供することにより，クリエイティブな人材の育成及び県内の建築学生の定着や内外からの注目度の向上を図る。

（2）応募対象者

県内に所在する大学，大学院，短期大学，高等専門学校，専修学校，各種学校の建築関連学科に在籍する学生（個人又はグループによる応募とする。）

（3）対象建築物

平成 25 年度の対象建築物	「道の駅（ふぉレスト君田）駐車場トイレ」 （三次市君田町泉吉田 311-３）

（4）審査員

委員	氏名	所属等	備考
審査委員長	三分一　博志	三分一博志建築設計事務所	2011 年日本建築学会賞
審査委員	高田　　由美	一級建築士事務所ユミリープランニング	広島県建築士会理事
	前田　　圭介	ＵＩＤ一級建築士事務所	2013 年 JIA 新人賞
	平岡　　淳	三次市君田支所長	
	石岡　　輝久	広島県土木局土木整備部長	
	河原　　直己	広島県土木局建築技術部長	

※　「魅力ある建築物の創造に向けた連携協力に関する協定」に基づき，各協定団体の協力を得て選定
※　審査員の略歴は別紙参照

2　スケジュール

応募登録申込受付，作品受付期間	平成 25 年７月 22 日（月）から９月中旬まで ※　県ＨＰにて応募要領等を配布する。
１次審査	平成 25 年９月下旬頃
最終審査（公開）及び審査結果発表	**平成 25 年 10 月中旬頃　　会場：広島県庁会議室**

※　最終審査は公開で行いますので，取材できます。

3　その他

最優秀作品（１点）については，今年度中に実施設計を行い，次年度に工事着工・完成の予定。

（別紙）

■コンペ概要

１　特徴

最優秀作品は，広島県が依頼する実施設計者によって，その設計趣旨を十分に尊重して事業化されます。実施設計及び工事監理に際しては，提案者は担当教員の監修・指導の下，実際に建物が形になっていく過程に積極的に関与していただきます。このため，提案だけでなく，実践教育の場として最後まで体験することができます。

２　各賞

審査委員会が最優秀作品１点，優秀作品２点，入選作品数点を選定します。

３　審査員の略歴

審査委員長　三分一（さんぶいち）　博志（ひろし）

1968 年生まれ　故郷である瀬戸内を拠点に活動
犬島精錬所美術館（旧犬島アートプロジェクト「精錬所」）で 2010 年日本建築大賞，2011 年日本建築学会賞を同時受賞
2010 年世界遺産宮島展望台コンペ最優秀賞受賞

審査員　高田（たかだ）　由美（ゆみ）

1960 年 広島県生まれ／広島女学院大学卒業後，個人設計事務所勤務を経て 1995 年高田由美設計室設立 1996 年一級建築士事務所ユミリープランニングに名称変更 2009 年～近畿大学工学部非常勤講師　アーキウォーク広島副代表

審査員　前田（まえだ）　圭介（けいすけ）

1974 年 広島県福山市生まれ 1998 年 国士舘大学工学部建築学科卒業後
2003 年 UID 設立　現在、広島工業大学、福山市立大学非常勤講師
主な受賞歴 第 24 回 JIA 新人賞、2013 年日本建築学会作品選奨、他多数

■魅力ある建築物創造事業

1　ねらい

魅力ある公共建築物を創造する仕組みの構築やクリエイティブな人材の誘引や育成などを通して，広島発の魅力ある建築物が持続的に創造されることで，本県のブランドイメージの向上を図る。

2　事業の概要

区　　分	内　　容
（1）魅力ある公共建築物を創造する仕組みの構築	①　建築プロポーザル方式の制度充実・実施
	②　建築プロポーザル方式を市町へ普及
	③　県の取組に関する積極的な情報提供 （県ホームページ，県民だより等への掲載）
（2）民間建築物への波及	①　クリエイティブな人材の育成 **ア　小規模な公共施設（トイレなど）に係る学生コンペの実施** イ　大学との連携によるインターンシップ制度
	②　民間建築物を対象とした表彰制度
	③　県内在住建築家が受賞・入賞した作品の県ホームページなどでの紹介

※　設計者選定におけるプロポーザル方式：優れた設計案を選ぶコンペ方式と異なり，技術提案を募集して優れた発想力やデザイン力を有する設計者を選ぶ方法

※　広島県の建築プロポーザル方式の特徴

○　設計者選定の審査体制の充実や公正性の確保を図るため，建築学会，建築士会，建築家協会との包括協定を締結

○　市町のまちづくり部局職員の審査への参加

○　公募により，広く参加者を募集